PRESS RELEASE

令和２年度（第 75 回）文化庁芸術祭主催公演

新国立劇場バレエ団 The National Ballet of Japan

NATIONAL BALLET OF JAPAN New National Theatre, Tokyo

ドン・キホーテ Don Quixote

新国立劇場　オペラパレス

芸術監督：
吉田 都

音楽：
レオン・ミンクス

振付：
マリウス・プティパ／
アレクサンドル・ゴルスキー

改訂振付：
アレクセイ・ファジェーチェフ

美術・衣裳：
ヴャチェスラフ・オークネフ

照明：
梶 孝三

2020年 10月23日(金) 19:00
24日(土) 13:30/19:00
25日(日) 14:00
31日(土) 13:00/18:30
11月1日(日) 14:00

【資料・写真のご請求、ご取材のお問い合わせ】
新国立劇場 制作部舞踊 広報担当 田村昌子
Tel：03-5352-5735／Fax：03-5352-5737／e-mail：tamura_m3131@nntt.jac.go.jp

吉田都新芸術監督第一シーズン、開幕！
新しい船出を祝う、クラシック・バレエの粋を集めた華麗な祭典

2020/2021 シーズンは、楽しさと活気にあふれた古典バレエ『ドン・キホーテ』で幕を開けます。大原永子前舞踊芸術監督の任期最後のシーズンの 2020 年 5 月に上演中止となりましたが、吉田都・新芸術監督にそのまま引き継がれ、新しいシーズンの船出を華やかに彩ります。吉田新監督が前監督からのバトンを引き継ぐ意味も込めて、バレエ団が一丸となって取り組む渾身の舞台にご期待ください。

セルバンテス著「ドン・キホーテ」のエピソードが原作である本作は、床屋のバジルと町娘キトリの恋物語が、陽気に賑わうバルセロナの町で繰り広げられます。闘牛士や町の女たちによるスペイン舞踊、風車のエピソード、ドン・キホーテの夢の中で繰り広げられる美しい群舞、そして最終幕の恋人たちによるグラン・パ・ド・ドゥまで、古典バレエの美しさとバラエティに富んだ踊りの数々を堪能できる人気演目です。この陽気で力強さに溢れる本作では、充実した新国立劇場バレエ団のソリスト達と定評ある美しいコール・ド・バレエによる、古典レパートリーならではの充実した舞台を披露いたします。

見どころ

その１：日替わりで登場！6 組の主役ダンサーたち
主役には、公演中止となった 2020 年 5 月公演に大原永子前舞踊監督が組んだキャスティングを引き継ぎ、6 組のペアが登場。充実した陣容を誇る新国立劇場バレエ団ダンサーの実力を、日替わりでお楽しみいただけます。

その２：物語を彩る個性的な登場人物たち
騎士ドン・キホーテとお供のサンチョ・パンサはもちろん、キトリとバジルの恋物語を盛り上げる個性的なキャラクターが次々と登場します。サンチョ・パンサや金持ちの貴族ガマーシュが巻き起こすコミカルなシーンや、花形闘牛士のエスパーダをめぐる女性たちのドラマなど、彼らが繰り広げるエピソードも必見です。

その３：キャラクターダンスからバレエ・ブランまで、バラエティ豊かな踊りの数々
街の場面では、色鮮やかな衣裳をまとった女性ダンサーたちの目くるめく舞踊シーンはもちろん、スペイン舞踊の動きを取り入れた情熱的なキャラクターダンスを楽しむことができます。
第 2 幕の森の場面では一転、クラシック・バレエの幻想的な世界に変わります。森の妖精たちのコール・ド・バレエなど、クラシック・バレエの真髄を堪能できるシーンです。

その４：第３幕の結婚式の＜グラン・パ・ド・ドゥ＞
コンクールやガラ・コンサートでも人気の高い有名なパ・ド・ドゥ。主役ダンサーがダイナミックなジャンプや回転など超絶技巧を披露し、場内は一気に盛り上がります。

吉田都舞踊芸術監督からのメッセージ

新国立劇場バレエ団との新しいシーズンが、まもなく始まります。

就任するシーズン最初の演目にと、早くから準備を重ねていたピーター・ライト版『白鳥の湖』の新制作は、コロナ禍により＜延期＞という選択をいたしました。しかしその代わりに、この５月に上演が予定されていたバレエ『ドン・キホーテ』を、大原永子・前舞踊監督から＜バトンを引き継ぐ＞形で上演できることを、嬉しく思っています。より多くのダンサーたちにチャンスを与えるキャスティングも、そのまま引き継ぎ、この楽しいバレエの上演に向けて、稽古場での指導も行っております。

新国立劇場バレエ『ドン・キホーテ』は、モスクワ・ボリショイバレエ団で活躍し、芸術監督も務めたA.ファジェーチェフによるものです。彼によると、『ドン・キホーテ』はクラシックの粋を集めた舞踊芸術の華麗な祭典であり、プティパのバレエ作品の中でも最もモスクワらしい作品なのだそうです。そして、この「モスクワらしさ」は、1869年にモスクワで初演されたからとか、A.ゴルスキーが挿入した珠玉の舞踊シーンがあるからではなく、何よりモスクワ派のバレエとボリショイの舞踊手に特有の、屈託のない大らかさ、遊びの感覚、即興的な自由がこの作品に溢れているところから生まれてくるそうです。皆さまには見どころがたっぷりの、オーソドックスな古典バレエの世界を楽しんでいただけるものと思っております。

これからも、多くの方々にバレエという芸術に触れ、楽しんでいただけるよう、新国立劇場バレエ団のみんなと共に努力してまいります。こういう時に劇場に来ていただけることは、ダンサーにとっては何よりの励みとなります。観客の皆様には「日常が戻って来た！」という安心感を得ていただけることを、心より願っております。

舞踊芸術監督
吉田 都

ものがたり

ドン・キホーテは農夫サンチョ・パンサを従えて冒険を求めて諸国を遍歴する旅に出る。活気あふれる港町バルセロナ。宿屋の看板娘キトリの恋人は床屋のバジルだが、キトリの父ロレンツォは娘を金持ちの貴族ガマーシュに嫁がせようと考えている。広場で人々が陽気に騒いでいるところに、ドン・キホーテとサンチョ・パンサが登場、ドン・キホーテは、キトリを自分の理想の女性であるドゥルシネア姫だと信じ込む。しかし彼女は騒ぎの間にバジルと一緒に町外れの居酒屋に隠れてしまう。追ってきたロレンツォたちは二人を見つける。キトリにガマーシュとの婚約を無理強いしようとするロレンツォに、バジルは「キトリと結婚できないのなら自殺する」と狂言自殺を図る。義憤にかられたドン・キホーテは、ロレンツォに槍を突きつけて、バジルの最期の願いであるキトリとの結婚を認めるように迫る。ロレンツォがしぶしぶ了解すると、死んだふりをしていたバジルは飛び起きて、キトリと喜び合うのだった。

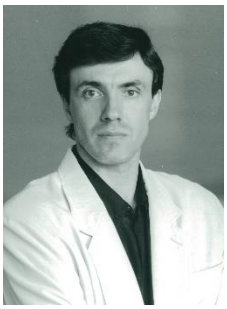
ドン・キホーテとサンチョ・パンサは森の中をさまよっている。ドン・キホーテは風車を巨人と見誤って突撃するが、回り始めた風車の羽根に引っかかり、地面にたたきつけられ気を失う。夢の中でドン・キホーテはドゥルシネア姫（キトリ）と出会う。一方、サンチョは狩りを楽しんでいた公爵夫妻に会い、気を失っている主人を助けてくれるように頼み込み、公爵たちはドン・キホーテを自分の館に招くことにする。公爵夫妻はサンチョ・パンサからキトリとバジルの恋物語を聞き、館で二人の結婚式をあげるよう取りはからう。結婚を祝って華やかな宴が繰り広げられ、キトリとバジルも喜びに満ちた踊りを披露する。

2016 年公演より

撮影：瀬戸秀美

スタッフプロフィール

【改訂振付】アレクセイ・ファジェーチェフ　Alexei FADEECHEV



1960 年、モスクワ生まれ。ボリショイ劇場附属モスクワ舞踊学校に入学し、アレクサンドル・ プロコフィエフに師事 。78 年、同校卒業後、ボリショイ劇場バレエに入団。ロシア・クラシックバレエのほぼすべての重要な役を演じてきた。また、ローラン・プティ振付・演出によるボリショイ劇場版『シラノ・ド・ベルジュラック』のタイトルロールを初演キャストとして演じている。さらに英国ロイヤル・バレエに招かれてマクミラン振付・演出『パゴダの王子』『ロメオとジュリエット』の主役、ピーター・ライト版『くるみ割り人形』の王子を演じるなど、レパートリーを広げてきた。ボリショイ劇場のほか、マリインスキー・バレエ、デンマーク・ロイヤル・バレエ団、スウェーデン王立バレエ、オランダ国立バレエ、バーミンガム・ロイヤル・バレエ団、ボストン・バレエ、東京バレエ団からも招かれ、客演している。98 年から 2000 年、ボリショイ劇場バレエ芸術監督。04 年から 13 年までロストフ国立音楽劇場バレエ芸術監督を務めた。その後ジョージア国立バレエ、ナポリ・サン・カルロ歌劇場、ワルシャワ・ヴェルキ劇場の委嘱で古典作品の演出・振付を手がけ 15 年にはロイヤル・フランダース・バレエ『ドン・キホーテ』の振付演出など、振付家として世界各国で活躍している。ロシア人民芸術家。

【美術・衣裳】ヴャチェスラフ・オークネフ　Vyacheslav OKUNEV

サンクトペテルブルグ（旧レニングラード）生まれ。チェルカーソフ記念レニングラード演劇・音楽・映画大学卒業。ロシア人民芸術家。ミハイロフスキー劇場首席美術家。大学在学中の 1975 年以来、デザインを手がけたオペラ・バレエ作品は 300 本を超える。主な作品は以下の通り。マリインスキー劇場オペラ『三つのオレンジへの恋』『フィガロの結婚』、バレエ『コッペリア』『ジゼル』『アンナ・カレーニナ』『ペトルーシュカ』。ボリショイ劇場オペラ『ホヴァンシチナ』、バレエ『ラ・シルフィード』『ロシアのハムレット』（エイフマン振付）。エイフマン・バレエ団『ドン・キホーテ』『チャイコフスキー』『カラマーゾフ』『赤いジゼル』『アンナ・カレーニナ』。ミハイロフスキー劇場オペラ『カルメン』『ラ・トラヴィアータ』『リゴレット』『オテロ』、バレエ『白鳥の湖』『ライモンダ』『ジゼル』『スパルタクス』。近年ではミラノ・スカラ座、アレーナ・ディ・ヴェローナ、グラスゴー王立劇場、ギリシャ、ポーランド、ハンガリー、韓国などの国立歌劇場、ニューヨーク・シティ・バレエなどの委嘱を受けて数多くの舞台美術を手がけている。新国立劇場では『白鳥の湖』『ジゼル』『ドン・キホーテ』『レ・シルフィード』の舞台美術および衣裳デザインを手がけている。

【照明】梶 孝三　KAJI Kozo

上智大学新聞学科卒業後、早稲田大学芸術学科再入学。卒業後、小川舞台照明研究所に入門、照明を小川昇氏に師事。以来、日本における舞台照明の第一人者として活躍してきた。日本バレエ協会ほか国内の多くのバレエ団公演で照明を担当する一方、海外での仕事も多い。新国立劇場では『白鳥の湖』『ドン・キホーテ』の照明を手がけている。1993 年第 19 回橘秋子賞功労賞、2002 年文化庁長官賞を受賞。2006 年、死去。

【指揮】冨田実里　TOMITA Misato

国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業、桐朋学園大学音楽学部にて指揮を学ぶ。堤俊作、湯浅勇治、松沼俊彦に師事。2013 年日本バレエ協会『ドン・キホーテ』でバレエ指揮者デビュー。その後、イングリッシュ・ナショナル・バレエ、バーミンガム・ロイヤル・バレエの客演指揮者として『ロメオとジュリエット』『くるみ割り人形』『海賊』『コッペリア』『大地の歌』『ラ・シルフィード』『美女と野獣』を指揮したほか、井上バレエ団、NBA バレエ団、東京バレエ団の公演で指揮を務め好評を得る。また、指揮者の活動以外にも様々な分野でピアニストとして活躍の場を広げている。新国立劇場バレエ団では、数々のバレエ公演で副指揮者を務め、現在レジデント・コンダクター。『シンデレラ』『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』『アラジン』を指揮した。

配役・プロフィール

2020 年	10 月 23 日 （金） 19：00	24 日 （土） 13：30	24 日 （土） 19：00	25 日 （日） 14：00	31 日 （土） 13：00	31 日 （土） 18：30	11 月 1 日 （日） 14：00
キトリ	米沢 唯	木村優里	小野絢子	柴山紗帆	池田理沙子	米沢 唯	小野絢子
バジル	井澤 駿	渡邊峻郁	福岡雄大	中家正博	奥村康祐	速水渉悟	福岡雄大

【キトリ】

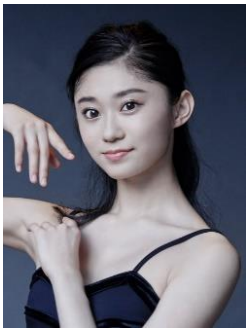
小野絢子 ONO Ayako ＜プリンシパル＞

東京都出身。小林紀子バレエアカデミー、新国立劇場バレエ研修所を経て、2007 年に新国立劇場バレエ団に入団。08 年『アラジン』の主役に抜擢され、その後もほとんどの作品で主役を踊る。11 年プリンシパルに昇格。13 年『アラジン』、14 年『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤル・バレエにゲスト主演した。11 年芸術選奨文部科学大臣新人賞および舞踊批評家協会新人賞、14 年服部智恵子賞、16 年橘秋子賞優秀賞、19 年芸術選奨文部科学大臣賞。

米沢 唯 YONEZAWA Yui ＜プリンシパル＞

愛知県出身。塚本洋子バレエスタジオ、サンノゼバレエ団を経て、2010 年に新国立劇場バレエ団に入団。11 年『パゴダの王子』で初主役を務め、13 年プリンシパルに昇格。初演した主な役には W.イーグリング『眠れる森の美女』オーロラ姫、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのアリス、森山開次『竜宮 りゅうぐう』プリンセス亀の姫などがある。18 年舞踊批評家協会新人賞、20 年芸術選奨文部科学大臣賞ほか受賞多数。

木村優里 KIMURA Yuri ＜ファースト・ソリスト＞



千葉県出身。泉バレエ塾、橘バレエ学校で学ぶ。新国立劇場バレエ研修所を経て、2015 年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団。15 年『くるみ割り人形』金平糖の精役で主役デビューを果たす。『ドン・キホーテ』『眠れる森の美女』『ジゼル』や F.アシュトン『シンデレラ』、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』、森山開次『竜宮 りゅうぐう』で主役を踊り好評を博した。19 年ファースト・ソリストに昇格。17 年舞踊批評家協会新人賞、20 年中川鋭之助賞を受賞。

池田理沙子 IKEDA Risako　＜ファースト・ソリスト＞

東京都出身。バレエスタジオ DUO で学ぶ。2009 年ユース・アメリカ・グランプリ女性シニアの部銅メダルほかコンクール受賞歴多数。K バレエカンパニーを経て、16 年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し 19 年ファースト・ソリストに昇格。『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』や F.アシュトン『シンデレラ』、R.プティ『コッペリア』、D.ビントレー『アラジン』、森山開次『竜宮 りゅうぐう』などで主役を踊り好評を博している。

柴山紗帆 SHIBAYAMA Saho　＜ソリスト＞

東京都出身。バレエスタジオ DUO、ハリッド・コンサーヴァトリー、ピッツバーグ・バレエシアター・スクールで学ぶ。2014 年に新国立劇場バレエ団に入団。15 年『くるみ割り人形』金平糖の精で主役デビューを果たし、『白鳥の湖』『ラ・バヤデール』、 F.アシュトン『シンデレラ』「こどものためのバレエ劇場『しらゆき姫』」の主役のほか、W.イーグリング『眠れる森の美女』フロリナ王女、P.ダレル『ホフマン物語』オリンピア、森山開次『竜宮 りゅうぐう』フグ接待魚など主要な役柄を踊っている。

【バジル】

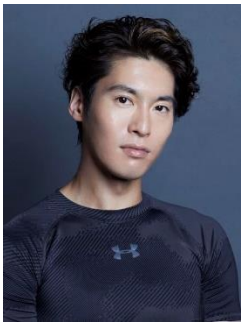
井澤 駿 IZAWA Shun　＜プリンシパル＞

群馬県出身。関田和代、菅居理枝子、田中洋子に師事し、2014 年新国立劇場バレエ団に入団。同年 F.アシュトン『シンデレラ』で主役デビューを果たし、17 年プリンシパルに昇格。『ドン・キホーテ』『白鳥の湖』などの古典や R.プティ『こうもり』、P.ダレル『ホフマン物語』、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』の主役、D.ビントレー『アラジン』ランプの精・ジーンなどを踊っている。18 年中川鋭之助賞。

奥村康祐 OKUMURA Kosuke　＜プリンシパル＞

大阪府出身。母・地主薫に師事し、09 年モスクワ国際バレエコンクールで銀賞受賞。翌年文化庁芸術祭新人賞を受賞。12 年新国立劇場バレエ団に入団し、16 年よりプリンシパル。古典作品や D.ビントレー『アラジン』、R.プティ『コッペリア』、M.フォーキン『ペトルーシュカ』主役のほか、W.イーグリング『くるみ割り人形』ねずみの王様、C.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのルイス・キャロルなどを初演している。新国立劇場バレエ『ドン・キホーテ』では 13 年にバジル役で主役デビュー、16 年にはガマーシュも演じた。10 年文化庁芸術祭新人賞、14 年舞踊批評家協会新人賞、16 年中川鋭之助賞。

福岡雄大 FUKUOKA Yudai　＜プリンシパル＞



大阪府出身。ケイ・バレエスタジオ、チューリッヒ・バレエ団を経て 2009 年新国立劇場バレエ団に入団。劇場デビューとなる『ドン・キホーテ』で主演し、以降ほとんどの作品で主役を踊る。12 年よりプリンシパル。D.ビントレー『アラジン』、『パゴダの王子』英国初演ではバーミンガム・ロイヤル・バレエにゲスト主演した。17, 19 年ダンス公演中村恩恵『ベートーヴェン・ソナタ』でも高い評価を得る。11 年中川鋭之助賞、13 年舞踊批評家協会新人賞、18 年芸術選奨文部科学大臣新人賞。

渡邊峻郁 WATANABE Takafumi　＜プリンシパル＞

福島県出身。鈴木寿雄のもとでバレエを始める。2009 年モナコ・プリンセス・グレース・ダンスアカデミーを首席で卒業し、仏トゥールーズのキャピトルバレエ団に入団。K.ベラルビ『美女と野獣』ほかに主演。16 年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し、19 年プリンシパル昇格。古典作品の主役や C.ウィールドン『不思議の国のアリス』新国立劇場初演でのジャック、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』ロメオ、『マノン』レスコー、中村恩恵『ベートーヴェン・ソナタ』ゲーテ/シラー、JAPON dance project『Summer/Night/Dream』ライサンダーなどを踊り好評を博している。

中家正博 NAKAYA Masahiro　＜ソリスト＞

大阪府出身。法村友井バレエ学校、ワガノワバレエ学校を経て、2010 年牧阿佐美バレエ団に入団。プティ『ノートルダム・ド・パリ』のフロロ役に抜擢され、『ロメオとジュリエット』『くるみ割り人形』『ジゼル』に主演。15 年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し、16 年『ドン・キホーテ』で主役のバジルを踊った。また F.アシュトン『シンデレラ』王子、P.ダレル『ホフマン物語』リンドルフ、W.イーグリング『くるみ割り人形』ドロッセルマイヤー、K マクミラン『ロメオとジュリエット』ティボルト『マノン』ムッシューG.M.、M.フォーキン『ペトルーシュカ』ムーア人など様々な役を演じている。

速水渉悟 HAYAMI Shogo　＜ソリスト＞

京都府出身。ジョン・クランコ・バレエ学校を経て、2015 年ヒューストン・バレエに入団、『くるみ割り人形』ロシアの踊り、バランシン作品などを踊る。15 年ユース・アメリカ・グランプリ NY ファイナル男性シニア部門金賞、審査員特別賞を受賞。18 年新国立劇場バレエ団にソリストとして入団し、『ラ・バヤデール』黄金の神像、『くるみ割り人形』スペイン、D.ビントレー『アラジン』ランプの精ジーン、K.マクミラン『ロメオとジュリエット』ベンヴォーリオ『マノン』乞食のリーダー、森山開次『竜宮 りゅうぐう』サメ用心棒などを踊る。20 年ニューイヤー・バレエでの『海賊』グラン・パ・ド・ドゥでは、その高い跳躍力や若々しい演技で注目を集めた。

公演概要

令和 2 年度（第 75 回）文化庁芸術祭主催公演

2020/2021 シーズン

バレエ「ドン・キホーテ」

Don Quixote

芸術監督	吉田 都
音楽	レオン・ミンクス
振付	マリウス・プティパ/アレクサンドル・ゴルスキー
改訂振付	アレクセイ・ファジェーチェフ
美術・衣裳	ヴャチェスラフ・オークネフ
照明	梶 孝三
指揮	冨田実里
管弦楽	東京フィルハーモニー交響楽団
出演	新国立劇場バレエ団

【公演日程】
2020 年 10 月 23 日（金）19:00
2020 年 10 月 24 日（土）13:30
2020 年 10 月 24 日（土）19:00
2020 年 10 月 25 日（日）14:00
2020 年 10 月 31 日（土）13:00
2020 年 10 月 31 日（土）18:30
2020 年 11 月　1 日（日）14:00

＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、託児サービス、バックステージツアーは当面休止させていただきます。
＊開場は開演 45 分前です。開演後のご入場は制限させていただきます。

【会場】新国立劇場 オペラパレス （京王新線 新宿駅より 1 駅、初台駅中央口直結）

【主催】文化庁芸術祭執行委員会／新国立劇場

【予定上演時間】約 2 時間 3 5 分（休憩含む）

【ウェブサイト】https://www.nntt.jac.go.jp/ballet/donquixote/

【チケット料金（税込)】

席種	S 席	A 席	B 席	C 席	D 席	Z 席*
料金（税込)	13,200 円	11,000 円	7,700 円	4,400 円	3,300 円	1,650 円

*Z 席は舞台のほとんどが見えないお席です。予めご了承ください。
※Z 席は、公演当日朝 10:00 から、新国立劇場 Web ボックスオフィス別ウィンドウで開きますおよびセブン-イレブンの端末操作により全席先着販売いたします。1 人 1 枚です。
※上記の方法での先着販売後、残席がある場合は、開演 2 時間前からボックスオフィス窓口でも販売いたします。
※電話での予約は承れません。

【前売り開始日】
アトレ会員先行発売日：9 月 6 日（日）10:00～8 日（火）
バレエ／ダンス先行メンバーズ販売期間：9 月 7 日（月）10：00～8 日（火）
一般発売日：9 月 12 日（土）10:00～

＊感染予防に対応した適切な距離を保つため、1 階 1 列～3 列の座席は販売いたしません。
前後左右をあけた席配置（全指定席）といたします。
＊お連れ様同士（ご家族、お子様連れ含む）でも間隔をあけて着席いただきます。
＊今後、収容率に関する政府の制限が緩和された場合には、 間隔を空けるために売り止めていた席を、販売させていただく可能性がございます。

【チケットのお求め・お問い合わせ】
＜ウェブでの予約・購入＞
新国立劇場 Web ボックスオフィス http://pia.jp/nntt/ （PC、携帯共通）
チケットぴあ http://pia.jp/t/（ＰＣ、携帯共通）
イープラス http://eplus.jp/（ＰＣ、携帯共通）
ローソンチケット http://l-tike.com/（ＰＣ、携帯共通）

＜電話での予約・購入＞
新国立劇場ボックスオフィス TEL：03-5352-9999 （10:00～18:00）
チケットぴあ TEL：0570-02-9999

＊公演日時、発売日が当初予定から変更になりました。
＊本公演は新型コロナウイルス感染予防、拡大防止対策をとって上演いたします。
詳細：新国立劇場における新型コロナウイルス感染拡大予防への取り組みと主催公演ご来場の皆様へのお願い
https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017576.html

チコちゃんといっしょに課外授業　芸術の日　プレミアム配信決定！

この度、吉田都舞踊芸術監督就任後の初演目となる本作を、劇場だけでなく映像でも楽しんでいただけるよう、オンライン有料配信を行うことが決定いたしました。
NHK エンタープライズが主体となる「チコちゃんといっしょに課外授業 製作委員会」と新国立劇場の共催により人気番組「チコちゃんに叱られる！」のチコちゃんと共にお届けします。
今回の企画は、吉田監督が主役 2 人を指導するリハーサルの生配信など、様々な特典映像をつけて下記要領で配信を予定しております。
詳細は 9 月中旬以降に下記の配信公式ホームページ他で情報発信する予定です。ぜひ劇場でのご観劇と併せてお楽しみください。

【配信スケジュール】配信(1)：10 月 9 日（金）18：00　生配信予定　（～以降、見逃し配信）
吉田都監督による主役 2 名のリハーサル風景生配信
配信(2)：10 月 18 日（日）11：00　生配信予定　（～以降、見逃し配信）
子どもから大人まで、吉田都監督に直接質問ができる生配信
配信(3)：11 月 5 日（木）配信予定　（～以降、見逃し配信）
「ドン・キホーテ」10 月 31 日（土）18：30 公演　収録映像
（キトリ：米沢 唯　バジル：速水渉悟）
配信終了：2020 年 11 月 30 日（月）予定
※配信は期間中、回数制限なくご覧いただけます。

【配信チケット料金】2,500 円（税込）
「ドン・キホーテ」公演映像および特典映像付き

【チケット発売日】10 月 1 日（木）予定

【公式ホームページ】https://chicoissyo.com/（9 月中旬に本配信についてのページを公開予定）
【公式 Twitter】@chicoissyo（https://twitter.com/chicoissyo）

【主催】チコちゃんといっしょに課外授業 製作委員会
【共催】公益財団法人新国立劇場運営財団
【協力】チャコット株式会社
【配信に係るお問い合わせ】event@chicoissyo.com